



雪の利活用セミナー



日時

平成 31 年 1 月 16 日(水)
14:00~15:30

場所

山形県庁 2 階講堂
(山形市松波 2-8-1)

入場無料
(事前申込)



雪には、地域資源として活用することができる多様な可能性があります。全国でも有数の豪雪県である本県においては、雪を貴重な資源として利活用することで、地域の活性化につなげていくことが重要です。

本セミナーでは、先進的な「雪」の利活用による取組みの紹介を通して、雪を活用した新たな商品の開発や、地域の魅力創出の可能性について理解を深め、地域の振興につなげていくことを目指します。

プログラム

1. 開 会 (14:00 頃)

2. 講 演 (60 分)

「真白き世界に隠された知恵に出会う」

～雪国観光圏がすすめた観光による地域づくりとは～

講師：(一社) 雪国観光圏 代表理事 井口 智裕 氏

3. 質疑応答 (20 分)

4. 閉 会 (15:30 頃)

雪国観光圏
SNOW-COUNTRY.JP



※セミナー前段に山形県版「雪おろシグナル」運用開始に伴う説明会を同日同会場で開催 (13:30~13:50)
雪おろシグナル：屋根の雪下ろしを行う時期が適切に判断できるように、県内の各地域における現在の積雪重量や、前回の雪下ろしを実施した以降の屋根の積雪重量をシミュレーションし提供するシステム。

講師 井口 智裕 氏 紹介

井口智裕 (いぐちともひろ) 1973 年新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ。Eastern Washington University 経営学部マーケティング科卒業。旅館の 4 代目として家業を継ぎ、2005 年「越後湯澤 H A T A G O 井仙」をリニューアル。2008 年に「雪国観光圏」をプランナーとして立ち上げ、運営に尽力し、観光庁の観光産業検討会議の委員も務める。2013 年一般社団法人雪国観光圏を設立し、代表理事に就任。観光品質基準、人材教育、CSR 事業など広域観光圏事業を中核的に推進している。著書に『ユキマロゲ経営理論 (2013 年、柏艚舎)』。

(一社) 雪国観光圏について

新潟県、長野県、群馬県の 3 県 7 市町村にまたがる広域観光圏として、平成 20 年に設立。平成 25 年には一般社団法人雪国観光圏へ移行。日本版 DMO の先駆的な存在として、雪国の新たなブランドストーリーを構築し、着地型旅行商品の造成、地場食品の認定などによる地域ブランディングに取組み、持続可能な地域経営を図っている。



参加対象

行政職員・商工・観光・農業・地域づくり関係者 等

※雪の利活用に関心のある方であればどなたでもご参加いただけます。

[申込み方法] 下の参加申込書に御記入の上、**平成31年1月10日(木)までに**、**FAX・郵送等によりお申込みください。**

※ 講師の井口氏に対する質問などありましたら、下の自由記載欄又は任意様式によりご提出ください。

※ セミナーの前段で、山形県版「雪おろシグナル」運用開始に伴う説明会への参加も併せて御検討ください。

[申 込 先] 〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号
いきいき雪国やまがた県民会議事務局
(山形県企画振興部市町村課地域活力創造室)
【電話】023-630-3407 【FAX】023-630-2130

主催：いきいき雪国やまがた県民会議 (HP: <http://ikiikiyukiguni-yamagata.com/>)

＜雪の利活用セミナー 参加申込書＞

欄に必要事項を記入し、いきいき雪国やまがた県民会議事務局（山形県企画振興部市町村課地域活力創造室）あて、FAXまたは郵送等によりお送りください。（このままFAXで送信可）

FAX：023-630-2130

※ 受付完了のお知らせはいたしませんので、当日は直接会場にお越しください。

所属・組織名	お名前	連絡先（電話番号）	セミナー前段 雪おろシグナル 説明会の参加
【記入例】 〇〇協議会 〇〇部	〇〇 〇〇	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	参加

※自由記載欄（講師の井口氏に対する質問などありましたら、御記入ください）